



あなたも

# 野菜づくりに挑戦してみませんか？

～癒やしと触れ合いの体験農園(ヒーリング・ファームモデル事業)～



農作物を育てたり農作業をすることで、人は、農が持つ様々な効用を受け取ることができます。心身に癒やしや安らぎを得たり、農作業で仲間と一緒に体を動かすことにより、健康づくりや仲間づくりができます。

そのような農にふれる機会を提供するのが体験農園(市民農園)です。町では、体験メニュー・プログラムや設備面を工夫し、農が持つ効用をより一層発揮できる癒やしと触れ合いの体験農園(ヒーリング・ファームモデル事業)を進めています。ヒーリング・ファームでは、作物を育てるだけではなく、障がい者や高齢者も含め、誰もが農の持つ効用をさらに多く受け取ることができます。



野木町市民農園

オープンングセレモニー

が行われました！

町では、平成28年度より2年間にわたり、癒やしと触れ合いの体験農園(ヒーリング・ファームモデル事業)として、野木町市民農園(貸し農園)の増設工事を行ってまいりましたが、5月16日(水)、完成を記念して「野木町市民農園(ヒーリング・ファーム事業 オープニングセレモニー)が開催されました。

セレモニー後には、来賓の方々や市民農園利用者による花の植付けが行われました。



# 野木町市民農園 利用者の声



次に何を育てるか考えるのが楽しいです!!

## 野辺さん(丸林)

市民農園で野菜づくりを始めて6年目になります。毎朝かかさず作業に来ています。連作障害のことを考えながら、次に何を植えるか畑のレイアウトを考えるのが楽しいです。

作物の育て方は、インターネットで調べて自己流でやっていますが、周りに親切な方が多く、いろいろ教えてもらったりもしました。今年はトウモロコシが、実が詰まっていたので甘くできました。よくできた野菜は、利用者同士でおすそ分けしあったりしています。

野菜作りは2~3か月、半年先のことを見据えながらやらなければならないので、農園を始めてからは、自分の性格も以前より辛抱強くなったと思います。

これから始めようと思っている方は、管理機や農機具を町で貸してくれるので、始めやすいと思います。ぜひチャレンジしてみてください。

この市民農園が最初にできたころからやっています。今回、四阿(あずまや)や水道、花壇などが整備されて、以前より綺麗になり、より使いやすくなりました。

1年間に、ジャガイモやブロッコリー、トウモロコシ、ダイコン、タマネギ、ナスなど、20種類ぐらいの野菜を育てています。作る野菜の種類によって育て方が全然違うところが奥が深く楽しいところです。ハクビシンやカラス、虫などに食べられてしまうこともあります。自分の野菜がおいしくできた証拠でもあります。

手をかければかけるだけ野菜は応えてくれます。自分で育てた野菜の味は格別です。農園の利用者の方は皆さん親切で、いろいろ教えてくれますので気軽に始めてみませんか?



## 川原さん(友沼)

手をかければかけるほど、野菜は応えてくれます!!

## 市民農園(貸し農園)の利用者募集!!

町では、市民農園(貸し農園)の利用者を募集しております。利用者の方に農の持つ効用を体験していただくため、癒やしの空間づくりを農園の各所に施し、交流広場の設置やバリアフリー化した農園づくりを行いました。畑で農産物の栽培・収穫を通じて、農の持つ多面的な効用を体験してみませんか?

### 【場所】

野木町市民農園  
(友沼5557番地1、他)

### 【対象者】

町内在住の方

### 【募集区画と使用料】

◎1区画:20㎡(60100円)  
◎障がい者用区画:20㎡(障がい程度により60100円より半額または全額の減免を行います。)  
※使用期間が1年に満たない場合は月割り計算になります。

### 【その他】

- ・管理機、一輪車、鍬、鎌などは無料で使用できます。
- ・応募者多数の場合には抽選とさせていただきます。

### 【申込方法】

随時、産業課で受け付けております。

### 問産業課

☎(57)4151

### 【市民農園位置図】



### 野木町市民農園(貸し農園)配置図

